

58 教員採用試験を実施

三、一七八名が受験

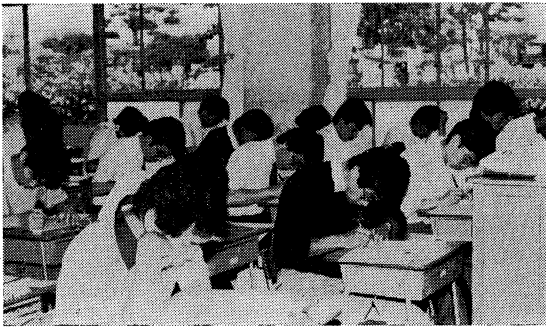
昭和五十八年度福島県公立学校教員採用候補者試験は、七月三十日(金)福島第四中学校、福島高等学校、福島女子高等学校、福大附属小学校の四会場で実施されました。

今回は、十数年ぶりに中学校で社会科と家庭科の募集がなされたため、昨年と比べ、高等学校社会科志願者が百四十三名、同じく家庭科で二十七名の減がみられました。

受験者の内訳は、小学校教員志願者八百七十四名、中学校同千四百四十一名、養護教員同百二十三名、高等学校同六百二十六名、養護学校同百四十四名の計三千百七十八名。

一次試験の結果は九月中旬に本人あてに通知がなされ、第二次試験は十月中に実施されます。第二次試験合格者は「昭和五十八年度福島県公立学校教

員採用候補者名簿」に記載されます。



真剣な表情の受験生

会津地区教育広聴会 8/26

学校内外における望ましい生徒指導のあり方を考える

今年度二回目の教育広聴会は、八月二十六日(木)会津若松市文化福祉センターで開かれます。

主催者側からは、宮森榮介委員長、邊見榮之助教育長はじめ、佐藤教育次長ら関係課長が出席、期待される人間の育成のために、「学校生活を通しての生徒指導の実践」「家庭生活を通しての生徒指導の実践」「地域社会における生徒指導の実践」を視点とした意見発表と話し合いがもたれます。

なお、この広聴会での意見発表者は次のかたがたです。

- 渡部 紀子 北会津村立荒館小学校教諭
- 坂内 康一 会津高田町立高田第一中学校教諭
- 戸内 哲朗 会津若松市立若松第三中学校長
- 片寄 悦幸 会津工業高校教諭
- 田沢 正敏 喜多方女子高校教諭
- 星 勇弥 田島高等学校長
- 松井 宏子 新鶴村社会教育指導員
- 大桃 象太郎 猪苗代町立吾妻中学校PTA



飼うなら最後まで…

9月20日～26日 動物愛護週間